

令和7年度 鳥取県8020運動推進協議会次第

日 時 令和7年10月23日（木）

午後2時～3時

場 所 鳥取県歯科医師会館

1 開 会

2 報告事項

（1）令和7年度歯科保健事業実施状況について

・各団体の健康づくり（歯と口腔）の取組内容

資料－1

・鳥取県の取組内容（健康政策課）

資料－2

（2）各歯科健診データの推移について

資料－3

3 議 事

（1）来年度事業（案）について

・健康政策課

資料－4

・医療・保険課

資料－5

・長寿社会課

資料－6

・障がい福祉課

資料－7

（2）その他

4 閉 会

鳥取県健康づくり文化創造推進県民会議 鳥取県8020運動推進協議会
委員名簿

所属団体名	役職名	氏名	備考
一般社団法人鳥取県歯科医師会	会 長	渡部 隆夫	
	専務理事	中村 裕志	
	公衆衛生担当理事	土井 教子	(新任)
一般社団法人鳥取県歯科衛生士会	会 長	小谷 弘美	
鳥取県歯科技工士会	専務理事	舟木 寿美男	
公益社団法人鳥取県医師会	常任理事	松田 隆	
一般社団法人鳥取県薬剤師会	東部支部理事	清水 真弓	
公益社団法人鳥取県栄養士会	会 員	楮原 陽子	欠席
鳥取県連合婦人会	会 員	本田 享代	
鳥取県市町村保健師協議会	会 員	金田 結花	大山町
鳥取県保険者協議会	会 員	高田 広志	市町村職員共済組合
鳥取労働局	労働基準部 健康安全課長	丹生 伸英	(新任) 欠席
鳥取県産業看護研究会	会 員	岩崎 寛子	県警本部厚生課
鳥取県子ども家庭育み協会	代議員	西尾 紀子	むつみこども園

事 務 局

所属	職 名	氏 名	備考
鳥取県福祉保健部 健康医療局健康政策課	課 長	角田 智玲	
	課長補佐	北根 尚徳	
	課長補佐	田中 由美	
健康医療局医療・保健課	課長補佐	田中 康平	
ささえあい福祉局障がい福祉課	主事	川島 舞衣	
ささえあい福祉局長寿社会課	係長	植垣 望	
	主事	岡本 莉奈	
鳥取県教育委員会事務局体育保健課	課長補佐	清水 凡子	
鳥取市健康こども部 鳥取市保健所健康・子育て推進課	歯科衛生士	細田 知花	
鳥取県中部総合事務所 倉吉保健所健康支援総務課	歯科衛生主任	森本 小由美	
	歯科衛生士	谷口 加那恵	
鳥取県西部総合事務所 米子保健所健康支援総務課	歯科衛生士	遠藤 あすか	

各団体の健康づくり(歯と口腔)の取組内容

資料－1

団体名	令和6年度実績 <small>* 計画をそのまま記載しておりますので実績を御記入ください。</small>	令和7年度進捗
一般社団法人 鳥取県 歯科医師会	<ul style="list-style-type: none">・鳥取県学校歯科保健研究大会→9/12実施・むし歯予防フッ化物洗口事業→米子市9校継続実施と米子市11校の実施(以降は市町村事業へ移行)・鳥取県口腔衛生関係者研修会→8/29台風で中止・6年生のよい歯のコンクール→7/11新基準にて実施・すこやかシニアのよい歯のコンクール→9/19県審査実施・働く世代のフレイル予防推進事業(鳥取県補助金事業)・高齢者施設における口腔機能向上推進事業→6～7月公募・後期高齢者歯科健診モデル事業→高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に移行、市町村が其々の形で実施・介護職対象講習会(オンライン)→2/10実施・後期高齢者歯科健診事業→6月～1月実施・歯科医師認知症対応力向上研修→2/2実施・県立学校における定期歯科健康診断→県立歯科衛生士専門学校及び県立看護専門学校 実施・大学生を対象とした歯科健診啓発事業→対象は大学2年生 4/4鳥取環境大学 9/25.26 鳥取大学湖山キャンパス 9/11鳥取大学米子キャンパス・糖尿病を予防する！医科歯科連携事業→1/26に研修会を実施し、研修を受講した歯科医師を「糖尿病医科歯科連携協力歯科医」として認定。県民向けに啓発リーフレットを作成・配布。・新規採用養護教諭研修→8/1実施・障がい者等歯科医療技術者養成事業→9/12 2/6・障がい福祉施設職員等に対する講習会→9月19月実施・その他	<ul style="list-style-type: none">・むし歯予防フッ化物洗口事業→米子市11校継続実施と鳥取市(私立)2園、米子市(私立こども園)1園、境港市小学校6校の実施予定(以降は市町村事業へ移行)・鳥取県口腔衛生関係者研修会→7/31カムチャッカ地震の影響でで中止 後日配信予定・6年生のよい歯のコンクール→7/17実施・すこやかシニアのよい歯のコンクール→10/30県審査実施予定・働く世代のフレイル予防推進事業(鳥取県補助金事業)・高齢者施設における口腔機能向上推進事業→6～7月公募・後期高齢者歯科健診モデル事業→高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に移行、市町村が其々の形で実施・介護職対象講習会(オンライン)→実施予定・後期高齢者歯科健診事業→6月～1月実施・歯科医師認知症対応力向上研修→実施予定・県立学校における定期歯科健康診断→県立歯科衛生士専門学校及び県立看護専門学校 実施・大学生を対象とした歯科健診啓発事業→対象は大学2年生 鳥取環境大学 4/23.24鳥取大学湖山キャンパス 9/17.18鳥取大学米子キャンパス9/10・糖尿病を予防する！医科歯科連携事業→因科歯科連携に関する研修会を開催。糖尿病連携パスの実績把握のための準備(来年度に向けて)・障がい者等歯科医療技術者養成事業→9/11 .12/6・7・障がい福祉施設職員等に対する講習会→10月11月頃実施予定・その他
一般社団法人鳥 取県歯科衛生士 会	<ul style="list-style-type: none">・働く世代のフレイル予防推進事業(鳥取県補助金事業)・歯と口の健康週間事業協力・養護学校小学校～高等部において保護者と生徒への歯科指導・デンタルプロフェッショナル派遣事業・小学校でのブラッシング指導・地域における歯周疾患検診推進パイロット事業・高齢者フレイル予防事業・事業において指導できる歯科衛生士の育成・企業歯科健診への会員派遣	<ul style="list-style-type: none">・働く世代のフレイル予防推進事業(鳥取県補助金事業)→計画中・歯と口の健康週間事業協力・養護学校小学校～高等部において保護者と生徒への歯科指導・デンタルプロフェッショナル派遣事業・小学校でのブラッシング指導・地域における歯周疾患検診推進パイロット事業・高齢者フレイル予防事業・事業において指導できる歯科衛生士の育成・企業歯科健診への会員派遣
鳥取県 歯科技工士会	<ul style="list-style-type: none">・本年も昨年同様、歯科医師会と連携していく。	6月8日開催の「歯と口の健康フェア」において、一般市民に対し歯科補綴についての紹介をした。 今後機会があれば、補綴による咬合機能の維持・回復が健康維持に大きく関わる事を周知していきたい。
公益社団法人 鳥取県医師会	<ul style="list-style-type: none">○医科歯科連携推進事業「歯周病と糖尿病を予防する！」研修会への協力→座長の推薦、会員へ周知○鳥取県糖尿病医科歯科連携協力歯科医リーフレットの配布→県内医療機関へ配布、毎月開催する公開健康講座で一般の方へ配布	
一般社団法人 鳥取県薬剤師会	フッ化物洗口指示書の洗口薬(ミラノール)の対応(保育園等)	・フッ化物洗口薬の投薬(ミラノール顆粒) 保育所・こども園
公益社団法人 鳥取県栄養士会	令和6年度県民公開講座 令和6年5月26日(日) ヴィステヒえず 講演:「多職種の連携で食べる力を育む」 講師:鳥取県歯科衛生士会顧問 歯科衛生士・介護支援専門員 高場 由紀美氏 こちらの講演会は、すでに開催しました。	○予防歯科の普及と啓発を行う。(実施時期等は未定) (内容) 歯磨き、食事の正しい食べ方の啓発する。 健康を保つために歯科医への受診を進める。
鳥取県 連合婦人会	「食品ロス啓発活動」の一部として県連婦人会の制作した絵本の話を町内の保育所や子育てフェスタ等のイベントへ出向して話と歌で活動。食品ロス削減でむし歯予防、食品ロスで歯の健康を守っていこう等、日常の口腔ケアの話も少しだが取り入れている。	令和6年度の活動と変わらない。「食品ロス啓発活動」、10月18日に子育て支援フェスタ(八頭町)で「もったいないのお話」の紙芝居ともったいないの歌をします。その中で日常の口腔ケアやむし歯予防等にふれていきたい。
鳥取県市町村保 健師協議会	【大山町】令和5年度から変更となった事業のみ記載 ○成人関係 ・乳幼児健診保護者(4回/年):廃止 ・歯周疾患検診(ふしめ歯科検診):変更(対象拡大) ○高齢者関係 ・健康教育でオーラルフレイル予防に関する指導:変更 ⇒計画通り実施	【大山町】令和6年度から変更なく継続実施 【鳥取県内】 ○成人関係 ・妊婦歯科検診・・・令和7年度から県内全市町村で実施
鳥取県 保険者協議会	(1)歯科健診事業 健診内容・・・令和5年度と同様 (1)歯・口腔状況診査 (2)保健指導 健診費用・・・1人当たり 3,300円(受診者負担金500円、残りは共済組合で負担) 周知方法・・・各所属所へ実施通知、共済広報6月、12月号・HPIに案内掲載 (2)健康記事 共済広報にて、歯科疾患の記事を掲載(4月、6月、12月号)	※昨年と同様 (1)歯科健診事業 健診内容・・・令和5年度と同様 (1)歯・口腔状況診査 (2)保健指導 健診費用・・・1人当たり 3,300円(受診者負担金500円、残りは共済組合で負担) 周知方法・・・各所属所へ実施通知、共済広報6月、12月号・HPIに案内掲載 (2)健康記事 共済広報にて、歯科疾患の記事を掲載(4月、6月、12月号)
鳥取労働局	○有害な業務に係る歯科健康診断、事後措置等の実施の徹底 「職場の健康診断実施強化月間」(9月)などの機会を中心に、歯等に有害な業務に従事する労働者に対する歯科医師による健康診断、事後措置等の実施について徹底を図った。 ○有害な業務に係る歯科健康診断結果報告等の電子申請義務化に係る周知 令和7年1月1日より、有害な業務に係る歯科健康診断結果報告等について電子申請が義務化されることから、その周知を行っている。	○有害な業務に係る歯科健康診断、事後措置等の実施の徹底 「職場の健康診断実施強化月間」(9月)などの機会を中心に、歯等に有害な業務に従事する労働者に対する歯科医師による健康診断等について、定期的な個別指導を事業場に対して実施した。 ○有害な業務に係る歯科健康診断結果報告等の電子申請が義務化されたことから、周知の徹底を行った。
鳥取県 産業看護研究会	30歳の組合員を対象とした歯科衛生指導(歯のセルフケア講義)を実施し、歯の疾患が生活習慣病と関連することについても併せて周知を行った。	30歳の組合員を対象とした歯科衛生指導(歯のセルフケア講義)を実施し、その内容については、歯科衛生指導の対象組合員以外にも共有することとする。また、歯の疾患が生活習慣病と関連することもあるため、併せて周知を行う予定。
鳥取県子ども家 庭育み協会	<ul style="list-style-type: none">・歯科健診 嘱託医による年1回実施・歯磨き毎日・定期的フッ化物洗口実施・歯磨き指導 看護師による集会等で歯磨き指導・外部講師による歯磨き指導 (任意団体「歯っぴいホツスマイルさん」)・6才臼歯 歯の健康講座 5歳児保護者対象の講座と親子による染め出し・健口体操の実施 口を使った遊びの実施・かみかみデー・噛んで食べる給食メニュー・かみかみ君人形を使って給食担当者による噛んで食べることの指導	<ul style="list-style-type: none">・歯科健診 嘱託医による年1回実施・歯磨き毎日・定期的フッ化物洗口実施・歯磨き指導 看護師による集会等で歯磨き指導・6才臼歯 歯の健康講座 5歳児保護者対象の講座と親子による染め出し・健口体操の実施 口を使った遊びの実施・かみかみデー・噛んで食べる給食メニュー・かみかみ君人形を使って給食担当者による噛んで食べることの指導・食育ニュースとして保護者へ噛む事の大切さなどを啓発・東部圏域歯科保健関係者研修会へ看護師参加

令和7年度

健康講座・教室のご案内

食育教室

～バランスよく食べて生活習慣病&

フレイル予防～

バランスよく食べるってどういうこと？
調理の手間をかけずにできる工夫は？など、
気になる“食”のポイントを、おいしく楽しく
学ぶことができます。

提供：鳥取県栄養士会

お口の健康講座

～歯周病予防とオーラルフレイルについて～

- ・歯周病予防の講話
- ・フレイル、オーラルフレイルに関する講話
- ・セルフケア ブラッシング指導
- ・オーラルフレイルチェック
(問診、滑舌・咀嚼機能検査、歯数カウントなど)

提供：鳥取県歯科医師会（担当：西尾）
鳥取県歯科衛生士会（担当：久本）

☎ 0857-23-2621

健康運動指導士 出張サービス

貴社にあった運動不足解消法を提案します。

- ・健康づくり講演会・運動実技
- ・社員の体力測定会
- ・朝礼ストレッチ
- ・終業後の運動クラブ など

提供：日本健康運動指導士会 鳥取県支部

健康づくり教室&健康測定会

自分の健康状態を知り、鳥取県の現状を踏まえた健康づくりのヒントを学びましょう。測定は血管年齢・骨密度・肌年齢測定など、お好きな機材で測定可能！結果は組織単位で集計してフィードバック、健康意識の底上げにも。

提供：鳥取県国民健康保険団体連合会

働く世代に向けたwell-beingの支援
～生活バランスの視点から～

フレイル予防にはストレス解消も有効です。仕事や余暇など日常生活から生活（作業）バランスを診断し、生活習慣の見直しや生きがいの再発見をお手伝いします。

提供：鳥取県作業療法士会

農業従事者に向けたフレイル予防支援

理学療法士が身体の状態の確認、作業負担をみつけ、疼痛予防方法や業務改善の助言を行います。

提供：鳥取県理学療法士会

出張がん予防教室

がんに対する正しい知識と、がんになりにくい生活習慣を学びます。県内の医師等が講師としてご訪問します。

提供：鳥取市保健所・倉吉保健所・米子保健所

メンタルヘルス出前講座

睡眠の上手な取り方やアルコールとの上手な付き合い方を学び、メンタルヘルスに関する基礎知識を学習します。

提供：鳥取市保健所・倉吉保健所・米子保健所

メンタルヘルス対策支援

- ・個別訪問支援
- ・管理監督者向け研修
- ・若年労働者向け研修

提供：鳥取産業保健総合支援センター

治療と仕事の両立支援サービス

社員が病気になっても安心して仕事を続けられるために…
企業として、どのように職場環境を整備したらよいか学びます。

提供：鳥取産業保健総合支援センター

詳しいご案内チラシ・
申込書はこちらから！

各講座等の詳細なご案内チラシ・申込書は鳥取県HPよりダウンロードください。



鳥取県HP▶



お口の健康講座

～歯周病予防とオーラルフレイル～

一般社団法人鳥取県歯科医師会

(目的) フレイル、オーラルフレイルの普及、オーラルフレイル予防

【内容】

- 歯科健診（口腔内審査）
- オーラルフレイル問診(OF5)
- 口腔機能健診（ディアドコキネシス、咀嚼判定グミゼリー）
- フレイル予防と歯周病・喫煙等の講話



R6事業評価

- ・参加企業は、健康マイレージに参加される等、健康教育にとっても協力的であった。
- ・働く世代の方は、自分の口腔内に関心が低い方が多く、講話ではフレイル予防や喫煙についての話しを中心に実施した。
- ・社員の喫煙率が高めだったため、歯周病の話と急遽喫煙についても内容に追加し対応した。

参加者の感想

- ・咀嚼や発音のテストは歯医者さんではないことなので良い体験ができた。
- ・今回の講習でオーラルフレイルという言葉は初めて聞き勉強になった。
- ・歯や口の健康が非常に大事であることを改めて感じたので今後は歯科健診に必ず行きます。

お口の健康講座

～歯周病予防とオーラルフレイル～

一般社団法人鳥取県歯科衛生士会

(目的) フレイル、オーラルフレイルの普及、オーラルフレイル予防

【内容】

- 歯周病予防の講話（歯周病、清掃方法、口腔機能体操、だ液腺マッサージ等）
- だ液検査（RDテスト＝ミュータンス菌数からむし歯リスクをチェック）
- ブラッシング指導（デンタルフロス含む）
- 口臭チェック（希望者）

RDテスト (むし歯リスク)



R6事業評価

- ・参加人数が多い中でのブラッシング指導は、複数人での対応が必要。
- ・勤務時間に制約（1時間程度）があるため、指導内容・流れに工夫が必要。（あいうべ体操・唾液腺マッサージを一緒に行う、だ液検査の15分間の待ち時間に講話を行う等）

参加者の感想

- ・歯の大切さ、歯周病について知ることができた。
- ・今日教えてもらったことを参考にブラッシングしていきたい。

令和7年度鳥取県歯科保健事業 体系図

〔県健康政策課〕

資料-2

目指す方向性：80歳になっても20歯以上の歯を保ち（8020運動）、生涯自分の歯でおいしく食べる

施策の柱

施策の方向性

主な取組（●県実施 ○県歯会委託 ■市町村実施 ◇県歯会実施）
R7年度予算額（単位：千円）

鳥取県健康づくり文化創造プラン（第四次）

鳥取県歯科保健推進計画（令和6～11年度） 歯と口腔の健康づくりとつとりプラン（第2次）

むし歯予防対策

乳幼児期・学齢期

- ・ 歯科保健教育の機会を増やす
- ・ 歯の質を強化するフッ化物利用の推進

- むし歯予防フッ化物洗口事業 8,198 (9,336)
・ 対象：保育所・幼稚園・学校等（県歯科医師会へ委託）
- 歯と口腔の健康づくり推進事業 291
（デンタルプロフェッショナル派遣事業）
- 各歯科健診事業（市町村、教育委員会）

歯周病予防対策

青壮年期・高齢期

- ・ 歯科保健教育の機会を増やすことにより、受診勧奨を行う。
- ・ 健診を行うことにより、早期発見・早期治療の推進を図る。
- ・ 口腔の健康と全身の健康の関連性の啓発等
- ・ 職域での歯科保健活動の推進

- 歯と口腔の健康づくり推進事業推進事業 241
（地域における歯周疾患検診促進パイロット事業）
- 健康増進事業※（歯周疾患検診）（国庫）
・ 20, 30, 40, 50, 60, 70歳の者に歯科健診（*R6～追加）
- 大学生を対象とした歯科健康啓発事業 1,770 (1,165)

推進体制の強化

人材育成・普及啓発等

- ・ 上記2つの目的を推進するための施策
 1. 歯科保健施策の企画・立案・評価
 2. 人材育成（研修）
 3. 関係機関との連携強化
（歯科医科連携、在宅医療、多職種連携、災害時等）
 4. 普及啓発の強化
（歯と口の健康週間、いい歯の日・11月推進月間等）

- 口腔衛生関係者研修会 30
- 地域歯科保健関係者研修会 82 (77)
- 成人歯科健診プログラム・保健指導研修会
- 8020運動推進協議会・専門委員会 293 (286)
- 地域歯科保健推進協議会 568 (554)
- ◇中国地区口腔公衆衛生協議会
- 歯科保健事業功労者表彰
- すこやかシニアよい歯のコンクール 64 (68)
- 歯と口の健康週間相談事業 290
- 情報発信（ホームページ等）

調査・研究

※調査は概ね4年に1度
（次回予定：令和10年度）

今後の施策展開、事業評価のための基礎資料を得る。

- （終了）歯科疾患実態調査（国委託事業） 0 (1,267)
- ライフステージごとの歯科健診結果の集計

合計 11,827 (14,606) 千円

令和7年度 地域歯科保健推進協議会

		開催日(予定)	協議内容	圏域の課題等
東部	第1回	10月1日(水)	・予防歯科の普及と啓発 ・歯周病検診マニュアル2023について	・歯周病検診受診向上について ・歯周病検診後のフォロー
	第2回	—	—	—
中部	第1回	12月4日	・中部圏域における歯科保健課題について、対策や取り組みの情報共有及び検討を行う。	・3歳児以降の歯周病罹患率は増加傾向 ・成人期は歯科検診受診率が低い。
	第2回	—	—	—
西部	第1回	令和8年1月22日	西部圏域における歯科保健課題について。対策及び取組の情報共有を行う(詳細は検討中)	・歯周疾患検診、妊婦歯科健診の受診率が低い ・フッ化物洗口事業の推進
	第2回	—	—	—

令和7年度 地域歯科保健関係者研修会

	開催日(予定)	内容	参加数(対象者)
東部	11月19日(水)	むし歯、歯周病の知識をアップデートする ～子どもたちのむし歯についても知ろう～	保健師、助産師、看護師、管理栄養士 歯科医師、歯科衛生士、行政関係等
中部	11月20日(予定)	・妊娠時の歯科的特徴と口のケアについて 研修予定 ・妊婦歯科健診啓発について管内各市町の取組み報告予定	・産科病院・診療所、助産所、歯科関係者等 ・市町村歯科保健担当者等
西部	9月3日(水)	○講話 「口唇閉鎖不全症ってなに？～お口ぽかんのリスクと子どものために今できること～」 ○説明 「園・学校・家庭でできるお口を使った遊びメニュー」	19名 保育園、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校の職員 市町村教育委員会及び市町村の歯科保健担当者 等

令和7年度デンタルプロフェッショナル派遣事業実施状況

令和7年9月現在

	コース	市町村名	モデル校名	対象学年	人数(人)	実施内容
東部	むし歯 予防	未定	未定	未定	未定	未定
	歯肉炎 予防	未定	未定	未定	未定	未定
中部	むし歯 予防	倉吉市	河北小学校	3年生	1組28名 2組25名 計53名	【目標】 ①歯みがきの習慣(回数・時間)を身につける ②おやつや飲み物の「選び方」や「食べ方」を知る ③デンタルフロスについて知る ④保護者による仕上げみがきの習慣をつける(夜) ⑤児童も保護者もかかりつけ歯科医院をつくる ⑥よく噛んで食べよう 【スケジュール】 ○児童と保護者にアンケート実施(4月) ○歯科保健検討会(年度末) ○歯科保健教育(年2回) ○活動報告 第1回(6/17(木)参観日) ○学校歯科医による講演 演題「知らなきゃそんする 歯のはなし」 ○実習(RDテスト) 第2回(11/11(木)学校公開) 【3年生】 ○歯科衛生士による歯科保健教育開催予定 テーマ「かむことについて」 【6年生】 ○歯科衛生士による歯科保健教育開催予定 テーマ「生活習慣病と歯肉炎」
	歯肉炎 予防					
西部	むし歯 予防	米子市	和田小学校	3年生	20名	【検討会:7/3】 事前アンケートから課題の抽出、目標設定、事業内容の検討 【歯科保健教育:12/11】 ・歯科医師による講話「むし歯になりにくい習慣を身に付けよう」 ・講話に基づいたクイズ ・体験、実験(内容検討中) ・各自の目標設定
	歯肉炎					

活動報告会

	開催日時	参加対象者(人数)	実施内容
東部	5月28日(水)	10名	令和7年度東部圏域歯科保健事業について
中部	年度末	市町、学校等予定	○検討会にて取組みの報告
	適宜	保護者	○お便りにてアンケート結果の報告及び取組みの紹介
	適宜	—	○倉吉保健所ホームページや中部総合事務所 展示コーナーにて取組みの紹介
西部	適宜	保護者	お便りにてアンケート結果の報告、取組み紹介等

令和6年度 地域における歯周疾患検診促進パイロット事業実施状況

令和6年9月現在

	市町村名	参加人数	検診実施 有無	実施内容
東 部	智頭町(1回目)	34名	無	歯周病とオーラルフレイル
	智頭町(2回目)	34名	無	アンケート実施
中 部	倉吉支部食生活改善推進員連絡協議会教育研修会(9月24日)	30名 予定	無	○歯と口の健康講話 講話「歯と口の健康 ～お口の力パワーアップで健康アップ～」 希望により噛めているかどうか咀嚼力チェックガムを使った体験 ○生活歯援プログラム(評価アンケート) 歯と口の健康講話の前後にアンケートを実施
	—	—	—	—
西 部	境港市 (10月22日)	23名程度	無	○歯と口の健康講話 講話「歯と口の健康 ～歯周病と全身疾患の関り～」 体験 咀嚼力チェックガム ○生活歯援プログラム(評価アンケート) 歯と口の健康講話の前後にアンケートを実施

各種歯科健診データの推移

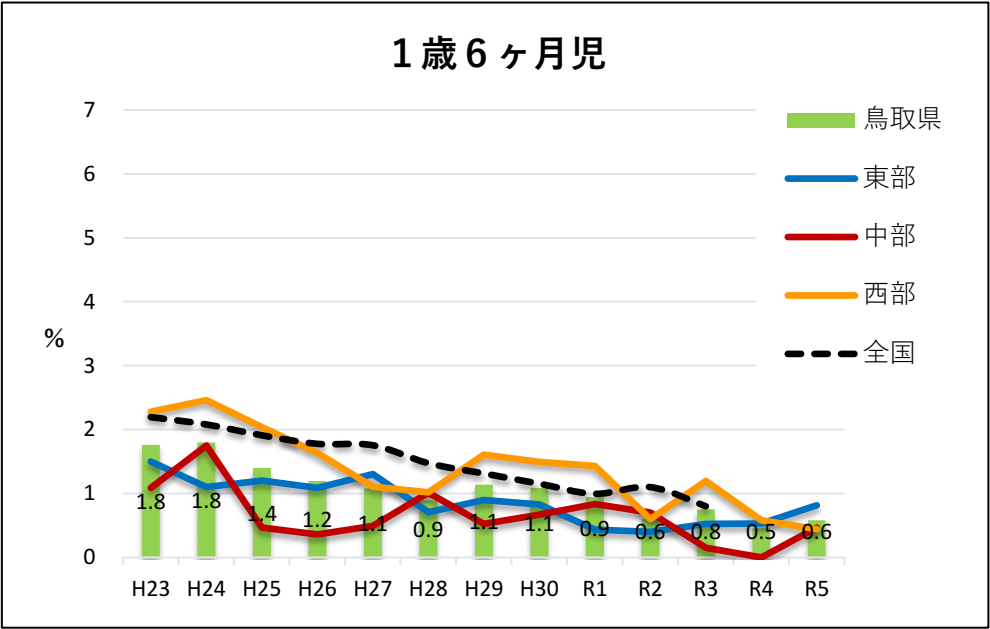
資料－3

鳥取県むし歯有病者率 圏域別むし歯有病者率(1歳6ヶ月、3歳)

- ・う蝕罹患率は、年々減少傾向にあったものの、R5は増加が見られた
- ・10年前(H26)と比較すると、う蝕罹患率は約半数に減少
(H26,R5, 1.6歳児 1.2%⇒0.6%、3歳児 16%⇒7.8%)

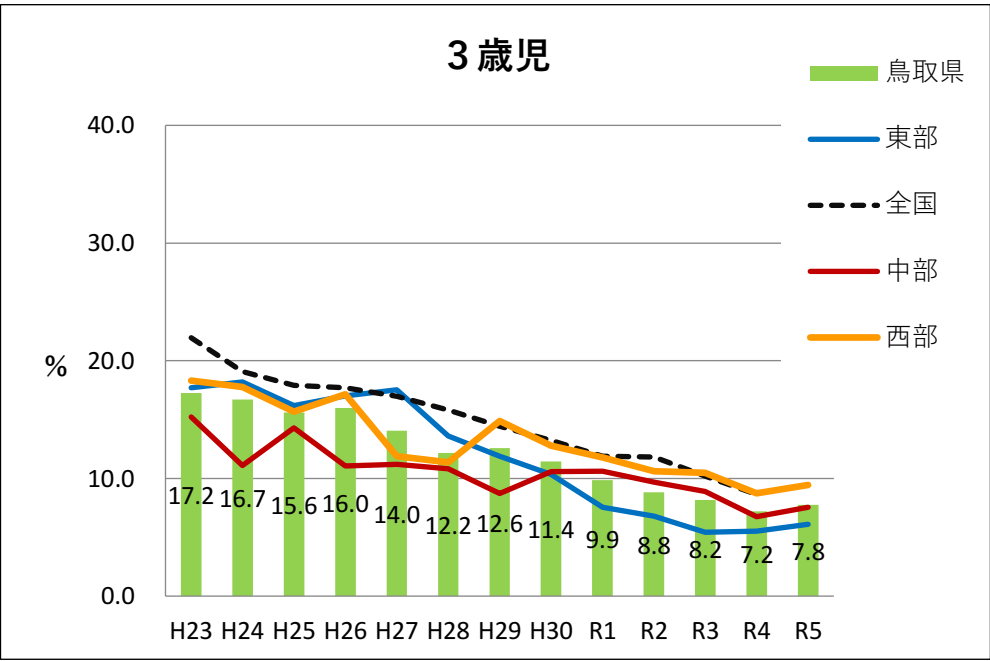
1歳6ヶ月児 単位：％

	東部	中部	西部	鳥取県	全国
H23	1.5	1.1	2.3	1.8	2.2
H24	1.1	1.8	2.5	1.8	2.1
H25	1.2	0.5	2.0	1.4	1.9
H26	1.1	0.4	1.6	1.2	1.8
H27	1.3	0.5	1.1	1.1	1.8
H28	0.7	1.0	1.0	0.9	1.5
H29	0.9	0.5	1.6	1.1	1.3
H30	0.8	0.7	1.5	1.1	1.2
R1	0.4	0.8	1.4	0.9	1.0
R2	0.4	0.7	0.6	0.6	1.1
R3	0.5	0.2	1.2	0.8	0.8
R4	0.5	0.0	0.6	0.5	
R5	0.8	0.5	0.4	0.6	
R6	R6照会				



3歳児 単位：％

	東部	中部	西部	鳥取県	全国
H23	17.7	15.2	18.3	17.2	22.0
H24	18.2	11.1	17.8	16.7	19.1
H25	16.2	14.3	15.7	15.6	17.9
H26	17.0	11.0	17.1	16.0	17.7
H27	17.5	11.2	11.9	14.0	17.0
H28	13.6	10.8	11.4	12.2	15.8
H29	11.9	8.7	14.9	12.6	14.4
H30	10.3	10.6	12.8	11.4	13.2
R1	7.5	10.6	11.8	9.9	11.9
R2	6.8	9.7	10.6	8.8	11.8
R3	5.4	8.9	10.5	8.2	10.2
R4	5.5	6.7	8.7	7.2	8.6
R5	6.1	7.6	9.4	7.8	
R6	R6照会				



出典：鳥取県健康政策課調べ

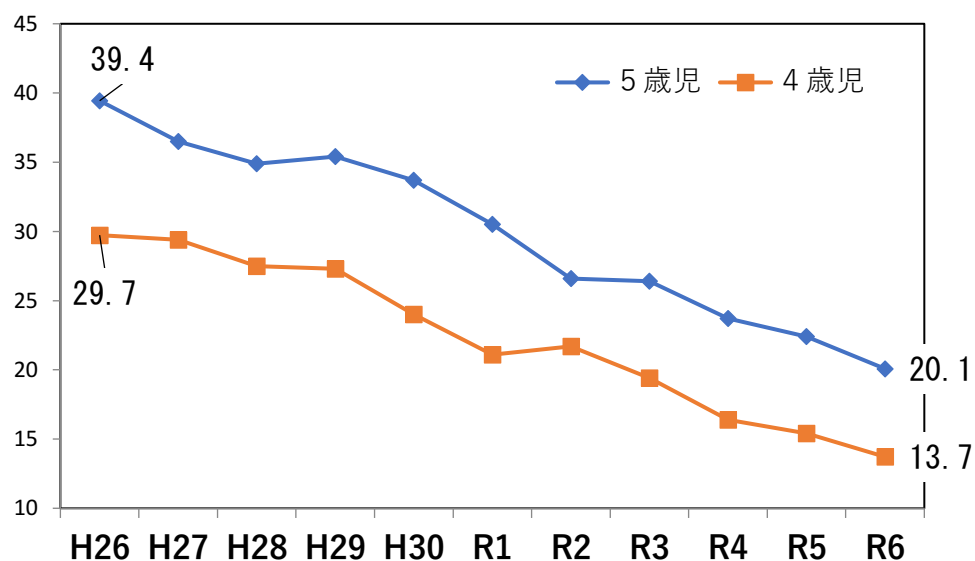
鳥取県 鳥取県保育所・幼稚園等歯科健康診査結果(4歳児、5歳児)【H26～R6】

鳥取県健康医療局健康政策課
令和6年11月作成

むし歯罹患率 (%)

	5歳児	4歳児
H26	39.4	29.7
H27	36.5	29.4
H28	34.9	27.5
H29	35.4	27.3
H30	33.7	24.0
R1	30.5	21.1
R2	26.6	21.7
R3	26.4	19.4
R4	23.7	16.4
R5	22.4	15.4
R6	20.1	13.7

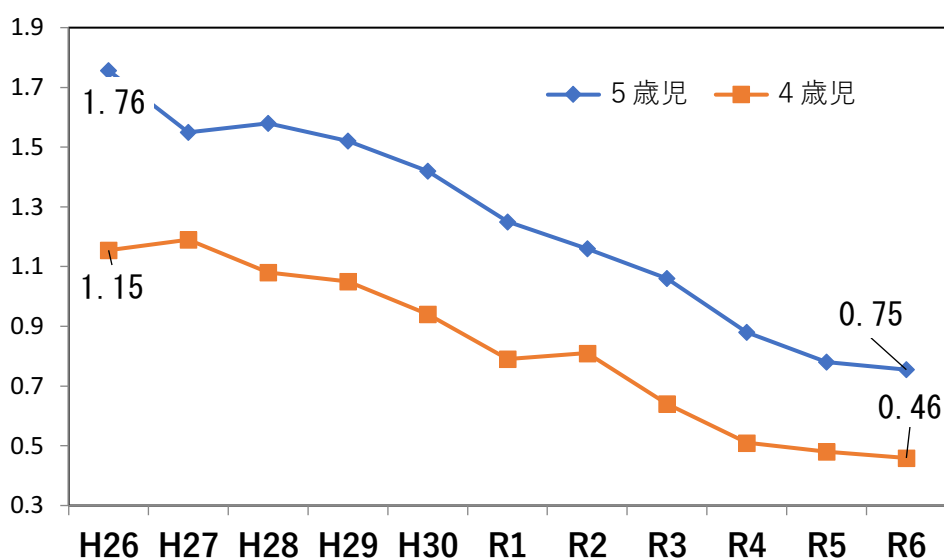
鳥取県4歳児・5歳児むし歯罹患率 (%)



1人平均むし歯数 (本)

	5歳児	4歳児
H26	1.76	1.15
H27	1.55	1.19
H28	1.58	1.08
H29	1.52	1.05
H30	1.42	0.94
R1	1.25	0.79
R2	1.16	0.81
R3	1.06	0.64
R4	0.88	0.51
R5	0.78	0.48
R6	0.75	0.46

鳥取県4歳児・5歳児一人平均むし歯数 (本)



4歳児・5歳児歯科健康診査結果について

- ・う蝕罹患率は年々減少しており、H26年度より4歳児は△19.1%、5歳児では△19.6%減少している。
- ・一人平均むし歯数は、H25年度より4歳児で△0.99本、5歳児では△0.7本減少している。

鳥取県小学校～高等学校 う蝕罹患率の年次推移(平成元年～令和5年度)

小学校歯科健康診査 う蝕罹患率の年次推移

年度	鳥取県	全国
H元年度	94.3	90.3
H2年度	94.0	89.5
H3年度	95.2	89.3
H4年度	94.4	89.1
H5年度	93.2	88.4
H6年度	92.2	88.0
H7年度	91.0	87.3
H8年度	90.3	85.7
H9年度	89.5	84.7
H11年度	87.0	82.1
H11年度	85.9	80.8
H12年度	82.5	77.9
H13年度	82.7	75.6
H14年度	78.1	73.9
H15年度	78.3	71.3
H16年度	76.3	70.4
H17年度	72.4	68.2
H18年度	70.1	67.0
H19年度	70.4	65.5
H20年度	68.8	63.8
H21年度	65.5	61.8
H22年度	65.5	59.6
H23年度	61.3	57.2
H24年度	60.9	55.8
H25年度	57.6	54.1
H26年度	57.1	52.5
H27年度	56.1	50.8
H28年度	53.8	48.9
H29年度	51.9	47.1
H30年度	50.6	45.3
R元年度	49.5	44.8
R2年度	47.8	40.2
R3年度	45.9	39.0
R4年度	42.5	37.0
R5年度	40.7	34.8

データ出典 学校保健統計調査
※H23～鳥取県：学校保健・安全・食育状況調査結果

中学校歯科健康診査 う蝕罹患率の年次推移

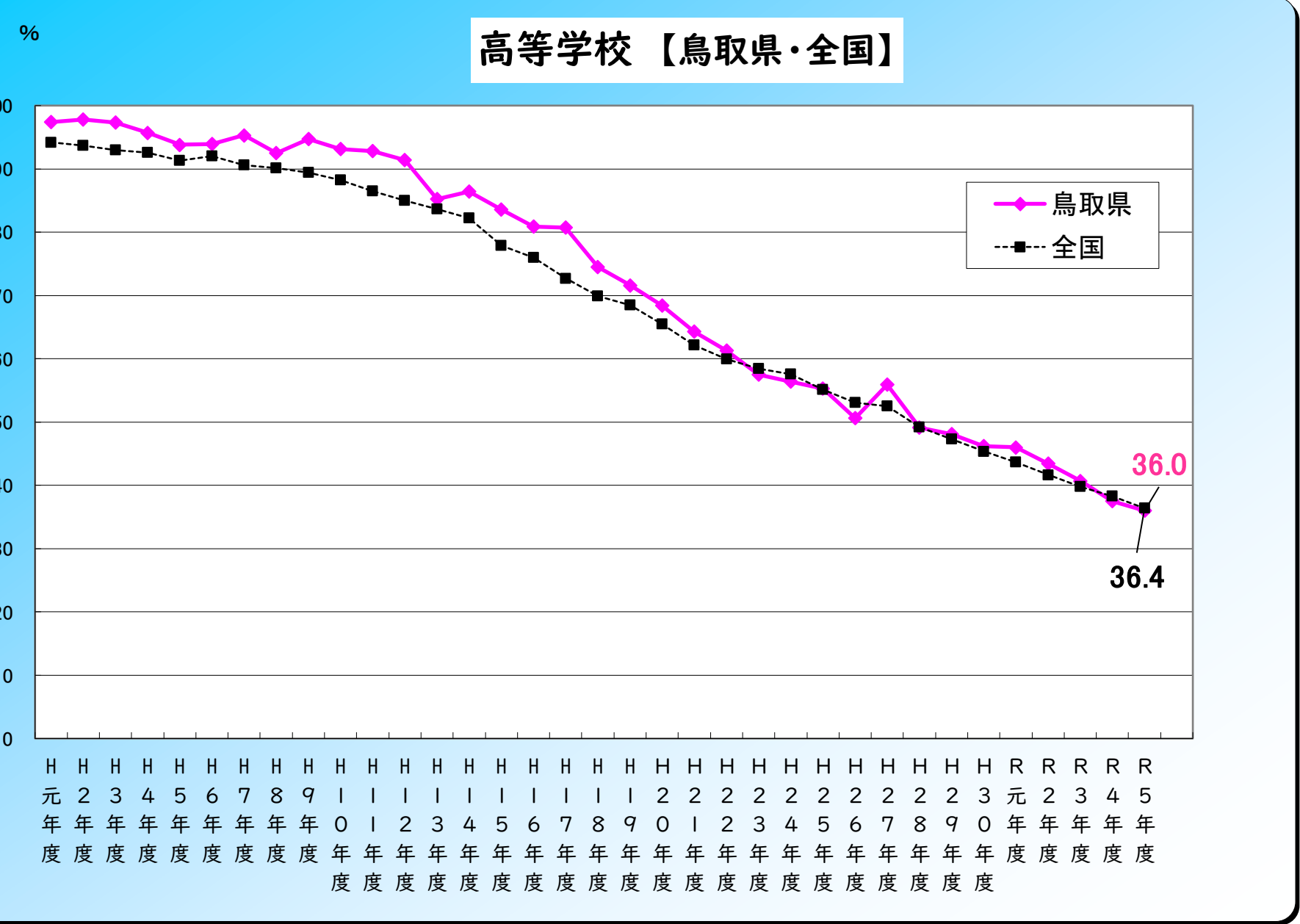
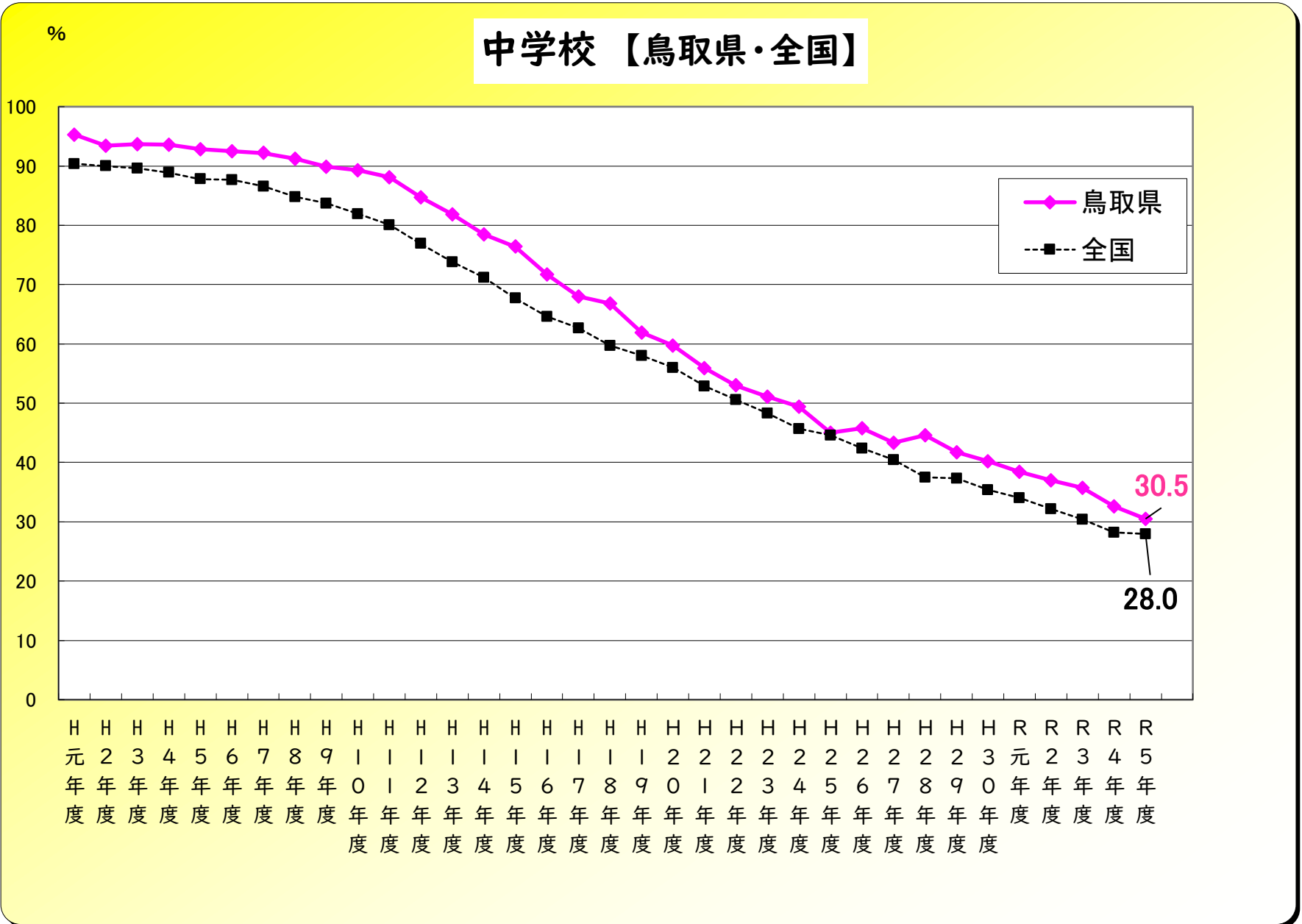
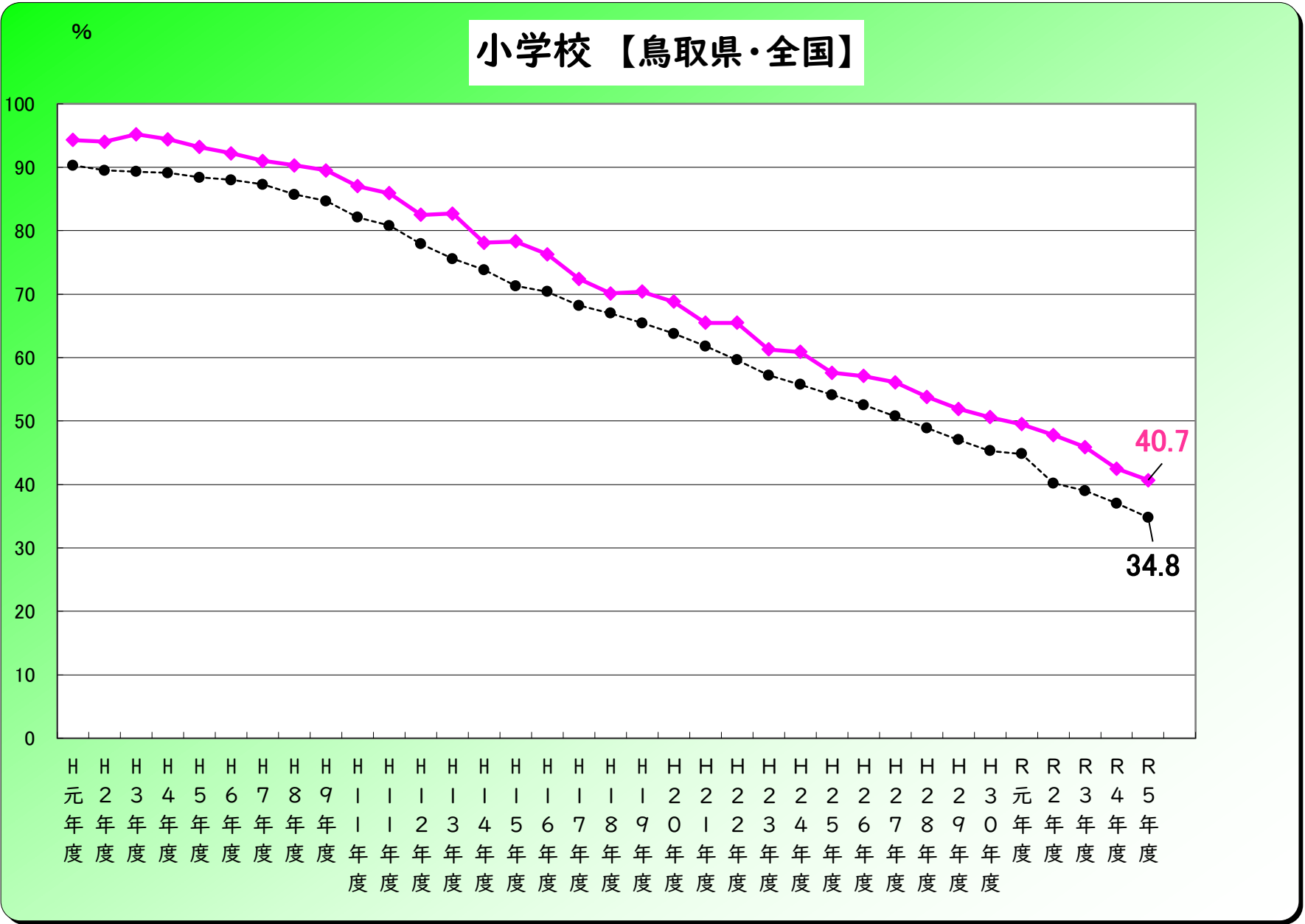
年度	鳥取県	全国
H元年度	95.3	90.4
H2年度	93.4	90.0
H3年度	93.7	89.6
H4年度	93.6	88.9
H5年度	92.8	87.8
H6年度	92.5	87.7
H7年度	92.2	86.6
H8年度	91.2	84.8
H9年度	89.9	83.7
H10年度	89.3	81.9
H11年度	88.1	80.1
H12年度	84.7	76.9
H13年度	81.9	73.8
H14年度	78.5	71.2
H15年度	76.4	67.7
H16年度	71.7	64.6
H17年度	68.0	62.7
H18年度	66.8	59.7
H19年度	61.9	58.1
H20年度	59.7	56.0
H21年度	55.9	52.9
H22年度	53.0	50.6
H23年度	51.1	48.3
H24年度	49.4	45.7
H25年度	45.0	44.6
H26年度	45.8	42.4
H27年度	43.3	40.5
H28年度	44.6	37.5
H29年度	41.7	37.3
H30年度	40.2	35.4
R元年度	38.4	34.0
R2年度	37.0	32.2
R3年度	35.7	30.4
R4年度	32.6	28.2
R5年度	30.5	28.0

データ出典 学校保健統計調査
※H23～鳥取県：学校保健・安全・食育状況調査結果

高等学校歯科健康診査 う蝕罹患率の年次推移

年度	鳥取県	全国
H元年度	97.4	94.2
H2年度	97.8	93.7
H3年度	97.3	93.0
H4年度	95.7	92.6
H5年度	93.8	91.3
H6年度	93.9	92.0
H7年度	95.3	90.6
H8年度	92.5	90.1
H9年度	94.7	89.4
H10年度	93.1	88.2
H11年度	92.8	86.5
H12年度	91.4	85.0
H13年度	85.2	83.7
H14年度	86.4	82.2
H15年度	83.6	77.9
H16年度	80.9	76.0
H17年度	80.7	72.7
H18年度	74.5	69.9
H19年度	71.6	68.5
H20年度	68.4	65.5
H21年度	64.3	62.2
H22年度	61.3	60.0
H23年度	57.5	58.5
H24年度	56.4	57.6
H25年度	55.3	55.1
H26年度	50.6	53.1
H27年度	55.9	52.5
H28年度	49.1	49.2
H29年度	48.1	47.3
H30年度	46.2	45.4
R元年度	46.0	43.7
R2年度	43.4	41.7
R3年度	40.7	39.8
R4年度	37.5	38.3
R5年度	36.0	36.4

データ出典 学校保健統計調査
※H23～鳥取県：学校保健・安全・食育状況調査結果



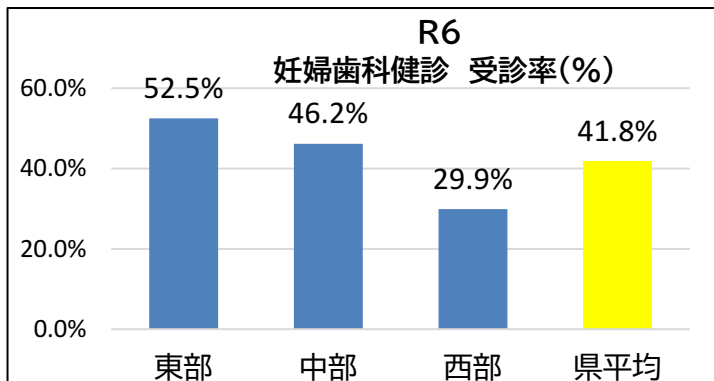
令和6年度 妊婦歯科健診実施市町村

鳥取県 健康政策課／令和7年9月

東部 (5)	鳥取市・岩美町・八頭町・若桜町・智頭町
中部 (5)	倉吉市・三朝町・湯梨浜町・琴浦町・北栄町
西部 (8)	米子市、南部町、伯耆町、日吉津村、大山町、日南町、日野町、江府町

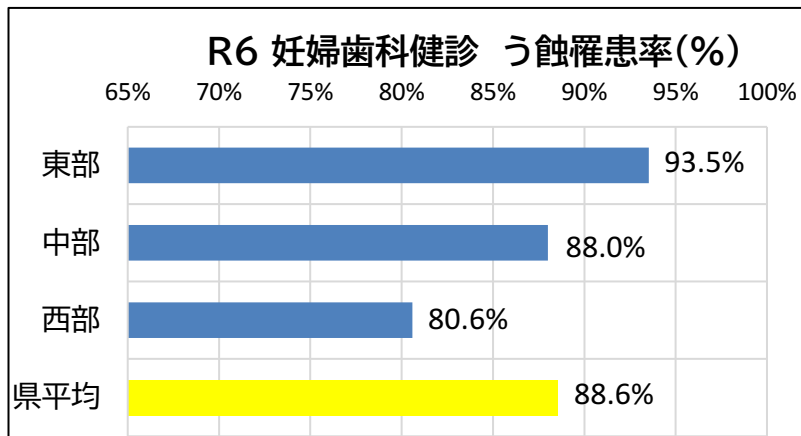
鳥取県歯科保健推進計画
～歯と口腔の健康づくりとっとりプラン(第2次)～

妊産婦歯科健診を実施する市町村の増加

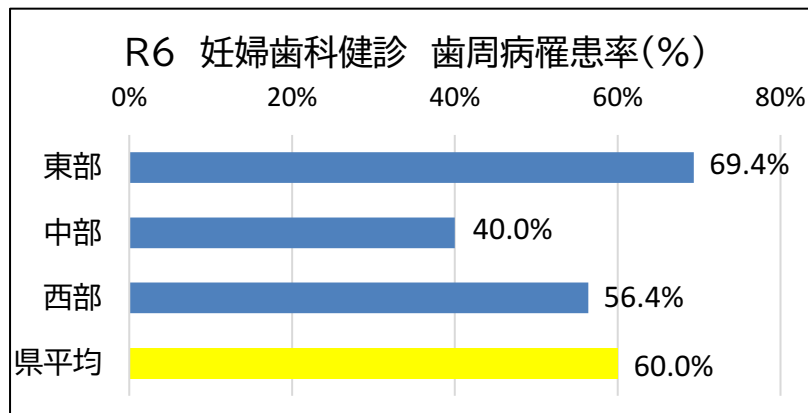


各圏域	対象者	受診者数	受診率
東部	1,206	633	52.5%
中部	487	225	46.2%
西部	1,259	376	29.9%
県平均	2,952	1,234	41.8%

* 16市町村実施



各圏域	う蝕罹患率
東部	93.5%
中部	88.0%
西部	80.6%
県平均	88.6%

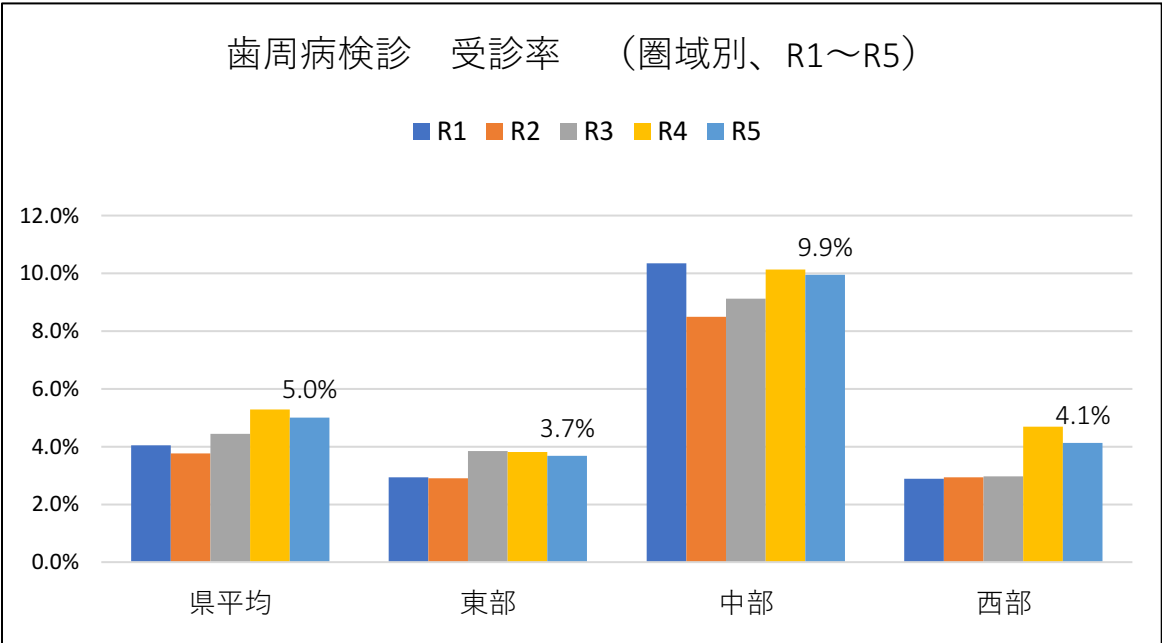


各圏域	歯周病罹患率
東部	69.4%
中部	40.0%
西部	56.4%
県平均	60.0%

鳥取県歯周病検診結果 経年推移(5年間 R1～R5)

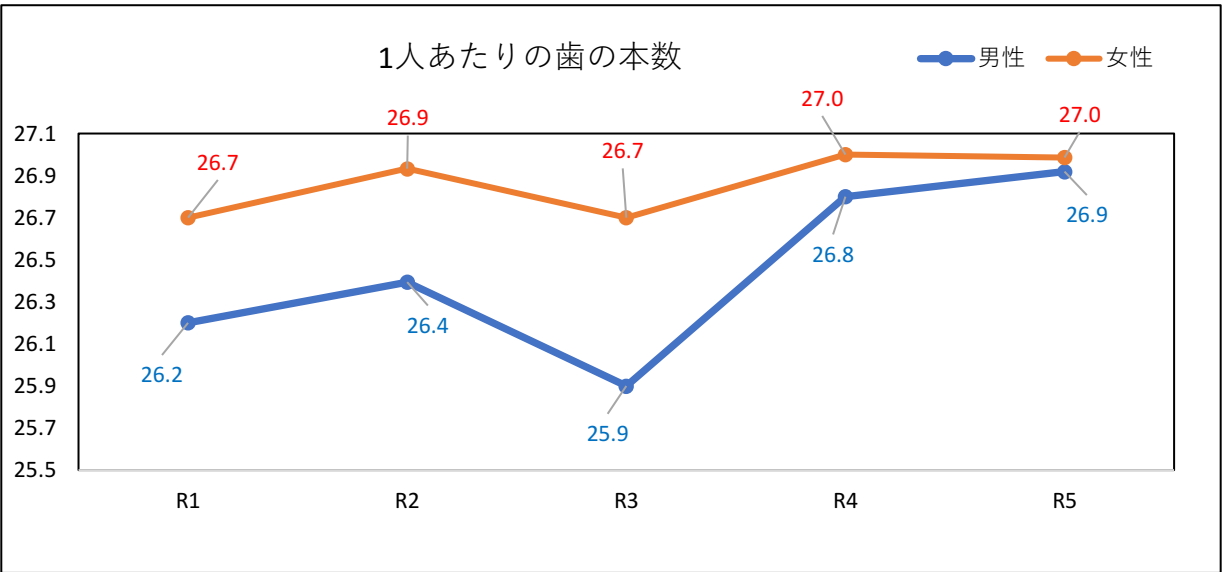
○受診率

	県平均	東部	中部	西部	市町村数
R1	4.0%	2.9%	10.3%	2.9%	16
R2	3.8%	2.9%	8.5%	2.9%	16
R3	4.4%	3.8%	9.1%	3.0%	16
R4	5.3%	3.8%	10.1%	4.7%	16
R5	5.0%	3.7%	9.9%	4.1%	17



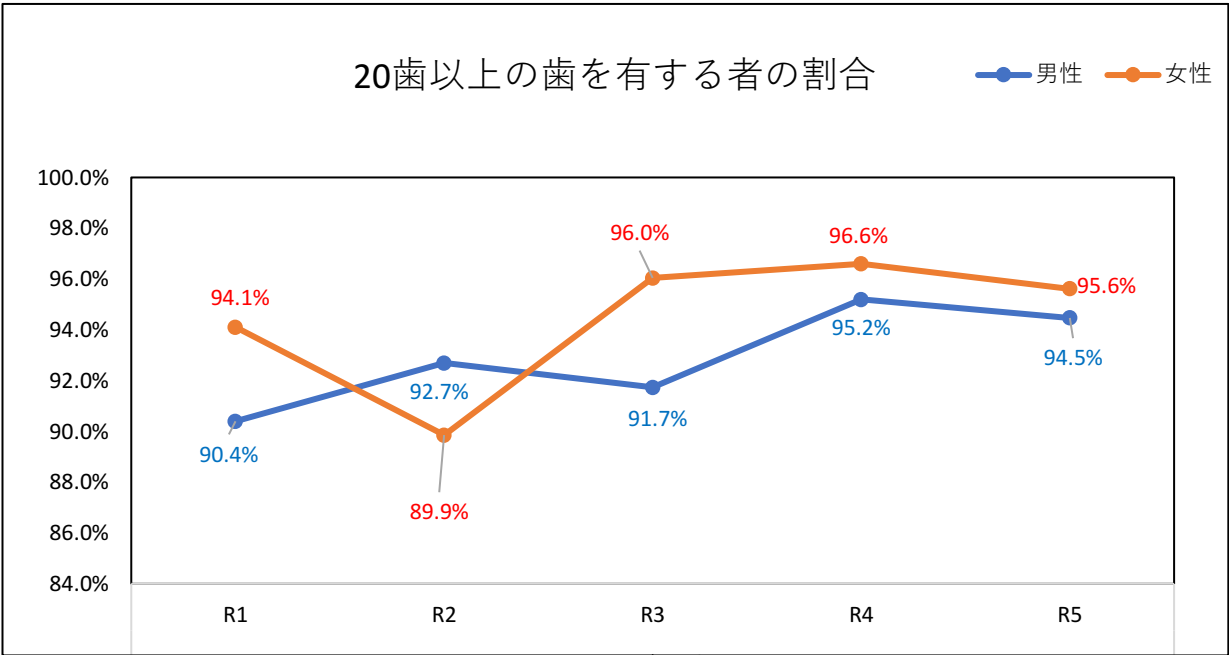
○1人あたりの歯の本数(現在歯数)
(本)

	男性	女性	全体
R1	26.2	26.7	26.5
R2	26.4	26.9	26.8
R3	25.9	26.7	26.5
R4	26.8	27.0	26.9
R5	26.9	27.0	27.0



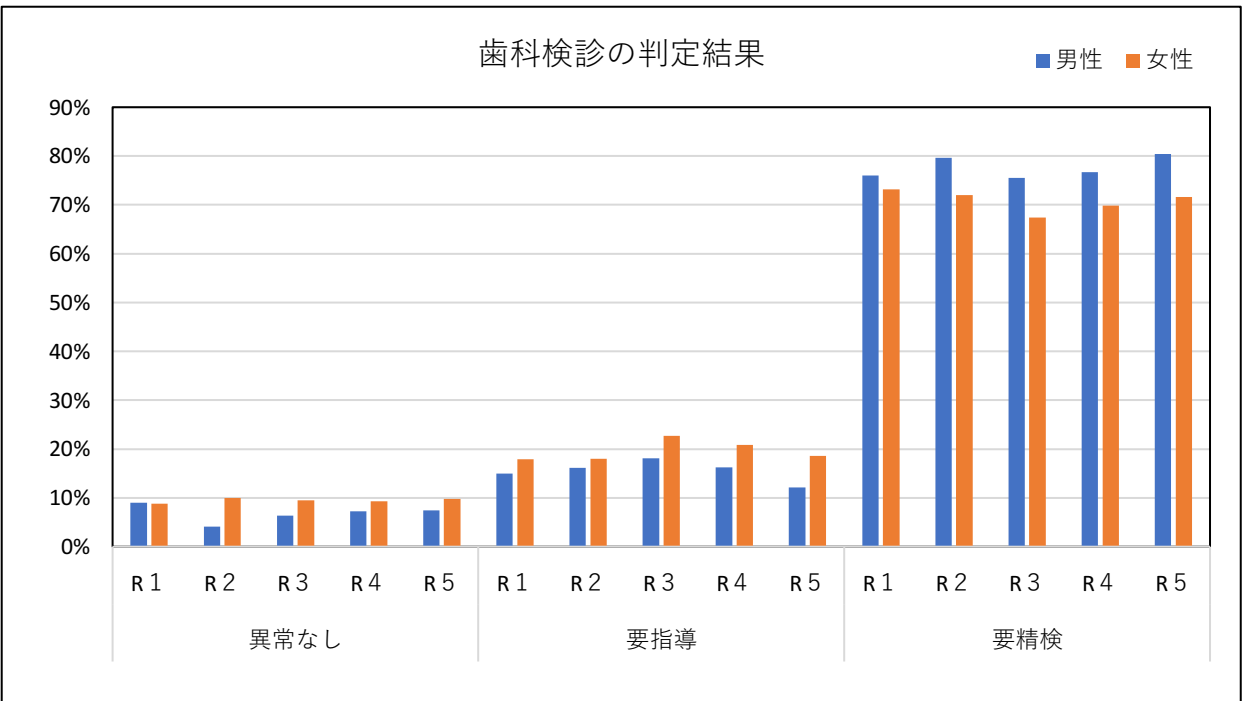
○20歯以上の歯を有する者の割合

		男性	女性	全体
20歯以上	R1	90.4%	94.1%	93.0%
	R2	92.7%	89.9%	90.7%
	R3	91.7%	96.0%	94.7%
	R4	95.2%	96.6%	96.2%
	R5	94.5%	95.6%	95.2%
19歯以下	R1	9.6%	5.9%	7.0%
	R2	7.3%	10.0%	9.2%
	R3	8.3%	4.0%	5.3%
	R4	4.8%	3.4%	3.8%
	R5	5.5%	4.4%	4.8%



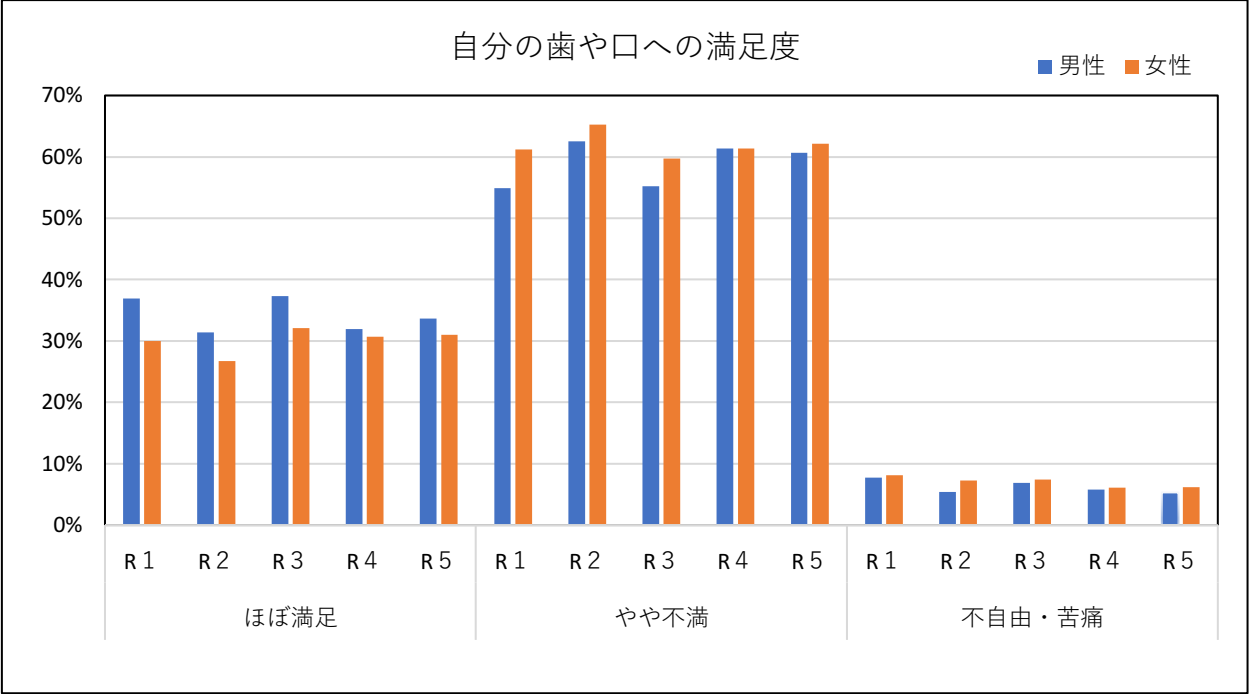
○歯科検診の判定結果

		男性	女性	全体
異常なし	R1	9.0%	8.8%	8.9%
	R2	4.1%	10.0%	8.2%
	R3	6.4%	9.5%	8.5%
	R4	7.2%	9.3%	8.7%
	R5	7.4%	9.8%	9.0%
要指導	R1	15.0%	17.9%	17.0%
	R2	16.2%	18.0%	17.4%
	R3	18.1%	22.7%	21.3%
	R4	16.2%	20.8%	19.4%
	R5	12.1%	18.6%	16.5%
要精検	R1	76.0%	73.2%	74.1%
	R2	79.7%	72.0%	74.4%
	R3	75.5%	67.4%	69.9%
	R4	76.7%	69.9%	71.9%
	R5	80.4%	71.6%	74.5%



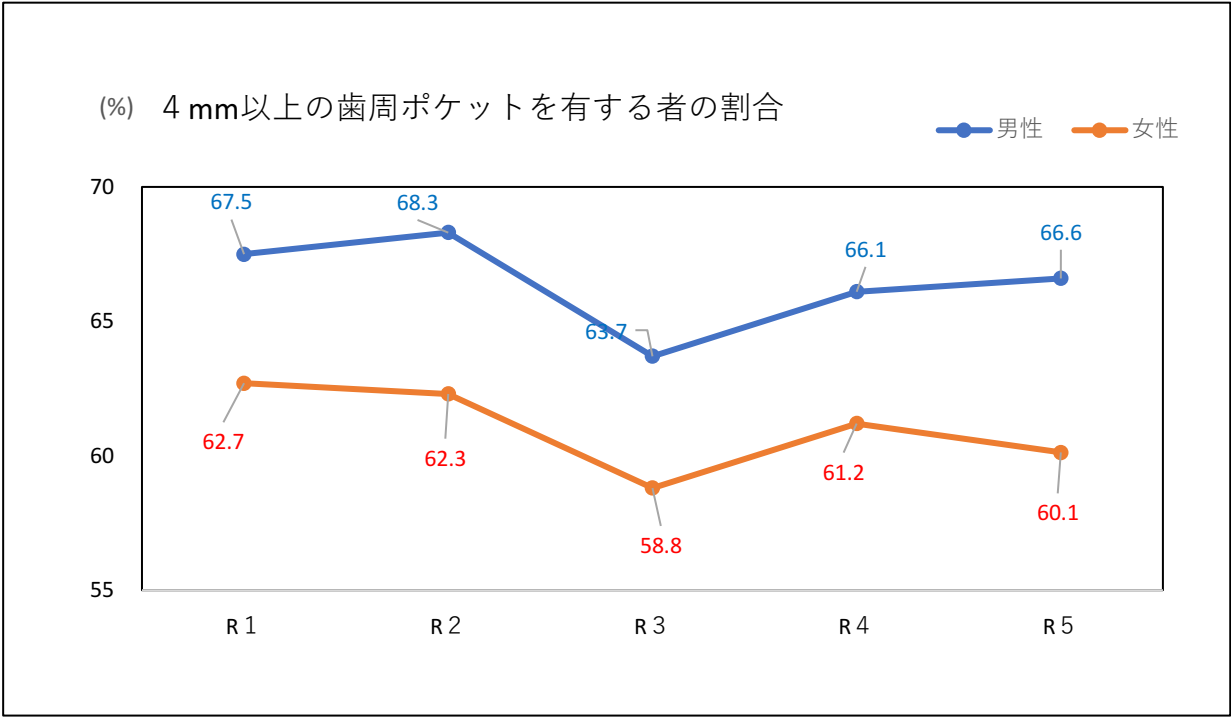
○自分の歯や口への満足度について

		男性	女性	全体
ほぼ満足	R 1	36.9%	30.0%	32.2%
	R 2	31.4%	26.7%	28.2%
	R 3	37.3%	32.1%	33.7%
	R 4	31.9%	30.7%	31.0%
	R 5	33.6%	31.0%	31.9%
やや不満	R 1	54.9%	61.2%	59.2%
	R 2	62.5%	65.3%	64.4%
	R 3	55.2%	59.7%	58.3%
	R 4	61.4%	61.4%	61.4%
	R 5	60.6%	62.1%	61.6%
不自由・苦痛	R 1	7.7%	8.1%	7.9%
	R 2	5.4%	7.3%	6.7%
	R 3	6.9%	7.4%	7.3%
	R 4	5.8%	6.1%	6.0%
	R 5	5.3%	6.2%	5.9%



○4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合
(%)

	男性	女性	全体
R 1	67.5	62.7	64.2
R 2	68.3	62.3	64.1
R 3	63.7	58.8	60.3
R 4	66.1	61.2	62.6
R 5	66.6	60.1	62.3



目指す方向性：80歳になっても20歯以上の歯を保ち（8020運動）、生涯自分の歯でおいしく食べる

施策の柱

施策の方向性

主な取組（●県実施 ○県歯会委託 ■市町村実施 ◇県歯会実施）

R8年度予算額
（単位：千円）

鳥取県健康づくり文化創造プラン（第四次）

鳥取県歯科保健推進計画（令和6～11年度）
歯と口腔の健康づくりとつとりプラン（第2次）

むし歯予防対策

乳幼児期・学齢期

- ・ 歯科保健教育の機会を増やす
- ・ 歯の質を強化するフッ化物利用の推進

- むし歯予防フッ化物洗口事業 11,101 (8,198)
・ 対象：保育所・幼稚園・学校等（県歯科医師会へ委託）
- 歯と口腔の健康づくり推進事業 291
（デンタルプロフェッショナル派遣事業）
- 各歯科健診事業（市町村、教育委員会）

歯周病予防対策

青壮年期・高齢期

- ・ 歯科保健教育の機会を増やすことにより、受診勧奨を行う。
- ・ 健診を行うことにより、早期発見・早期治療の推進を図る。
- ・ 口腔の健康と全身の健康の関連性の啓発等
- ・ 職域での歯科保健活動の推進

- 歯と口腔の健康づくり推進事業推進事業 241
（地域における歯周疾患検診促進パイロット事業）
- 健康増進事業※（歯周疾患検診）（国庫）
・ 20, 30, 40, 50, 60, 70歳の者に歯科健診（*R6～追加）
- 大学生を対象とした歯科健康啓発事業 1,770 (1,770)

推進体制の強化

人材育成・普及啓発等

- ・ 上記2つの目的を推進するための施策
 1. 歯科保健施策の企画・立案・評価
 2. 人材育成（研修）
 3. 関係機関との連携強化
（歯科医科連携、在宅医療、多職種連携、災害時等）
 4. 普及啓発の強化
（歯と口の健康週間、いい歯の日・11月推進月間等）

- 口腔衛生関係者研修会 30
- 地域歯科保健関係者研修会 82 (82)
- 成人歯科健診プログラム・保健指導研修会
- 8020運動推進協議会・専門委員会 293 (293)
- 地域歯科保健推進協議会 568 (568)
- ◇中国地区口腔公衆衛生協議会
- 歯科保健事業功労者表彰
- すこやかシニアよい歯のコンクール 64 (64)
- 歯と口の健康週間相談事業 290
- 情報発信（ホームページ等）

調査・研究

※調査は概ね4年に1度
（次回予定：令和10年度）

今後の施策展開、事業評価のための基礎資料を得る。

- ライフステージごとの歯科健診結果の集計
- ・ 歯科疾患実態調査（国・県） 0

合計 14,730 (11,827) 千円

令和 8 年度歯科口腔保健推進事業（案）

8020運動推進事業

健康医療局健康政策課

1 目 的

鳥取県 8020 運動の目標への達成に向けて、県民への普及啓発及び各ライフステージに応じた推進方策を検討し、効果的な歯科保健対策の推進を図る。

2 事業の内容

（1）8020運動推進協議会の開催

県民の生涯を通じた「健康づくり」を総合的、体系的に実施するために、県内の歯科保健に携わる関係団体等により、歯科保健推進施策を協議検討する。

- ・実施主体：県
- ・開催回数：年 1 回程度（R7:10/23）
- ・協議内容：①実施状況報告 ②次年度事業（案）

（2）8020運動推進協議会専門委員会の開催

専門的事項を協議するため歯科医師、学識経験者等で構成する専門委員会において専門的見地から今後の歯科保健施策等の検討をする。

- ・実施主体：県
- ・開催回数：必要に応じて

（3）地域歯科保健推進協議会の開催

各地域の実情に即した歯科保健の推進、地域歯科保健関係者の人材育成等に必要な事項を協議検討する。

- ・圏域ごと（中・西部）に協議会の開催（2 回/年×2 保健所）
実施主体：倉吉保健所・米子保健所
- ・地域歯科保健活動を実践する指導者研修会の開催（1 回/年×2 保健所）
実施主体：倉吉保健所・米子保健所 * 東部圏域は、鳥取市保健所において実施

（4）口腔衛生関係者研修会の開催

県内の母子歯科保健指導者等（助産師、保育士、養護教諭、保健師、市町村関係者、歯科医師、歯科衛生士）の資質向上のため研修会を開催

- ・開催回数：年 1 回（R7. 7/31, 小児の口腔機能発達不全症について, 東北大 斎藤教授）
- ・主催：県、（一社）鳥取県歯科医師会

（5）8020運動普及啓発事業の実施

- ・歯と口の健康週間(6/4～6/10)の普及啓発イベント（R7. 6/8, 来場者 677 名）
無料歯科相談コーナーを開設（委託先：一般社団法人鳥取県歯科医師会）
- ・すこやかシニアよい歯のコンクール（H3 年開始、地区審査、県審査、知事表彰）

歯科口腔保健推進事業

(鳥取県歯と口腔の健康づくり推進事業)

令和8年度 デンタルプロフェッショナル派遣事業実施要領(案)

健康医療局健康政策課

1 目的

「鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例」の趣旨により、幼児期から学齢期にかけての乳歯の萌出、永久歯の形成・萌出、顎の発育、むし歯、歯肉炎予防等、生涯の歯と口腔の健康づくりを推進していくために学校を対象に歯科保健指導等を行う。

また、学校における歯科保健対策の課題等を検討する体制づくりの強化推進を図る。

2 事業内容

①むし歯予防コース：県内小学校2校程度×3回程度／年×3圏域

活動報告会1回×3圏域

②歯肉炎予防コース：県内小学校又は中学校1校程度×3回程度／年×3圏域

(1)対象者

①むし歯予防コース：県内小学校低学年、保護者、学校歯科保健関係者等

②歯肉炎予防コース：県内小学校高学年又は中学校生徒、保護者、学校歯科保健関係者等

(2)実施内容

○モデル校の選定

○モデル校関係者による検討会等の開催（歯科健診結果の分析、課題等の検討）

○児童・生徒等を対象に歯科保健教育等の実施

（むし歯リスク検査、歯垢染め出し、歯磨き指導、歯科健康教育等）

○活動報告会の開催（実施モデル校等における活動報告の実施）

(3)その他

○学校歯科医との連携協力を得て実施するものとする。

○実施機関は管内の実情に合わせて実施するものとする。

(4)報告

鳥取市保健所、倉吉保健所及び米子保健所は、事業終了時に実施状況を健康政策課に報告

3 実施主体 鳥取市保健所、倉吉保健所、米子保健所

(参考)

■学齢期の目標値 歯と口腔の健康づくりととりプラン(第2次、R6～R11)、

指標	R3 現状値	R11 目標値
①12歳児でむし歯のない者の割合（中学1年生）	64.3%	90%以上
②歯周病を有する者の割合（中学生）	4.8%	1%以下
③〃（高校生）	3.1%	3%以下

①県教育委員会調べ ②③学校保健統計調査

歯科口腔保健推進事業（案）
令和8年度鳥取県歯と口腔の健康づくり推進事業実施要領
（地域における歯周疾患検診促進パイロット事業）

健康医療局健康政策課

1 事業目的

「鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づき、総合的な歯科保健対策を推進することで、むし歯や歯周病等歯科疾患有病率の一層の低下を図り、県民の生涯にわたる健康の保持増進に寄与することを目的とする。

2 事業内容

（1）パイロット事業

40歳以上の県民8割が罹患している歯周病罹患率の減少のため、住民健診等に併せて、歯周病スクリーニングや歯科保健指導を実施し、歯周病の一次予防を促進する。

①パイロット市町村の選定

- ・市町村（健診、各種教室、食生活改善推進員養成講座等）
（地域：2市町村×2圏域×2回）

②生活歯援プログラムの実施（事前・事後）

歯みがき、フロス・歯間ブラシの使用、間食回数、よく噛む習慣、歯科受診状況等の20項目から歯周病リスク判定を行い、生活習慣改善の歯科保健指導、受診勧奨を実施。また、希望に応じて歯科検診、歯周病だ液検査を実施

③歯科保健行動変容の把握、効果分析

②のプログラムを事前と事後の2回実施し、歯周病予防のための行動変容について検証する。

④報告

鳥取市保健所、倉吉保健所及び米子保健所は、事業終了時に実施状況を別紙様式にとりまとめ健康政策課長に報告する。

⑤実施主体

鳥取市保健所、倉吉保健所、米子保健所

（2）成人歯科健診プログラム・保健指導研修会

成人歯科保健事業と特定健診・特定保健指導事業との連携を図り、歯科保健指導プログラムを習得し、歯科疾患等の一次予防を推進するために必要な人材の育成を図る。

①対象者

保険者及び地域・職域保健関係者等（保健師、看護師、管理栄養士等）

②内 容

講演（成人歯科保健指導、歯科からのメタボ対策、歯科と全身疾患との関連、生活歯援プログラムの活用方法等）

③実施回数：年/1回

④主催：鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課

令和8年度 むし歯予防フッ化物洗口事業(案) ～つよい歯つくるサードステージ～

健康医療局健康政策課

1 目的

鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例第10条（基本的施策）第6項に基づき、子どものむし歯予防に効果的なフッ化物洗口を県内全域で導入普及することで、幼児期～学齢期のむし歯罹患率の減少を図る。

2 事業内容

永久歯をむし歯から守るため、永久歯の萌出が始まる4歳児からフッ化物洗口を実施する体制を構築し、市町村が主体的かつ円滑に幼児期～中学校卒業まで途切れのないむし歯予防対策に取り組む技術支援及び普及啓発を行うとともに、学齢期における課題対策等を重点的に検討する。

(1) 事業実施

① 施設・学校での実施

- 1) 実施規模 県内15施設程度を予定（予算の範囲内）
- 2) 対象者 4歳児～中学校卒業まで（保育所幼稚園、小中学校、特別支援学校等）

② 実施内容

- 1) 事前打合せ（職員勉強会）
- 2) 保護者説明会
- 3) 洗口開始日指導
- 4) 洗口開始後調査
- 5) 実態調査（実施施設対象）

*実施にあたっては、市町村及び所管の保健所、鳥取市保健所、関係機関と連携して行う。

③ 実施支援期間

新規に洗口を開始した日から最長1年間とする。ただし、本事業に係る次年度予算が成立しなかった場合は、この限りではない。また、委託期間の終了をもって当該年度の支援は終了するものとする。

(2) フッ化物洗口推進検討会

- ① 関係機関との連絡調整（市町村、教育委員会等）
- ② 事業評価方法の検討
- ③ 学齢期歯科保健対策検討等

(3) 普及啓発

募集活動、出前説明会、研修会、視察、ブック洗口推進レター作成、試行実施、体験実施、事例紹介・活動報告会等

3 実施方法 委託（委託先：一般社団法人鳥取県歯科医師会）

4 予算額 10,000千円（8,198千円） 国庫（定額1,784千円）

（参考）実施状況

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
施設数	121	122	116	127	136

・実施率(R7.8月)

公立保育所：72.6%（45園）、小学校：30.4%（34校）(R6:28校)、中学校：3.6%（2校）、私立保育所：29.3%（12園）

・（目標）フッ化物洗口に取り組む施設（就学前）54.5%(R5) → 65%以上(R11)

・小中学校等でフッ化物洗口に取り組む市町村数 4市町(R4) → 全市町村(R11)

令和8年度歯と口腔の健康づくり推進事業(案)

大学生を対象とした歯科健診啓発事業

健康医療局健康政策課

1 目的

令和6年度から健康増進法に基づく歯周疾患検診の対象年齢が拡大され、20歳と30歳が追加されたことを踏まえ、情報が届きにくい大学生に対し、県内の大学と連携して制度拡充(20歳の追加)を周知するとともに、定期的な歯科健診受診を啓発することを目的とする。

2 対象

県内大学の学生(2年生等)

3 実施方法

委託(委託先:一般社団法人鳥取県歯科医師会)

4 内容

・歯科医師による歯科健診の実施

(診査項目)

ア 歯牙の状況

イ 歯肉の状況

ウ 口腔清掃状況

エ その他の状況(歯列・咬合・顎関節・粘膜等)

オ 健診結果(異常なし・要指導・要受診)

カ 健診結果に基づく簡易な保健指導及び受診勧奨

・実施結果の集計

5 予算額 1,770千円(1,770千円) 国庫(定額3,491千円)

(参考) 令和7年度実施状況

	鳥取環境大学	鳥取大学(鳥取、米子キャンパス)
健診日時	4月23日(水) 13:00~16:00 24日(木) 13:00~16:00 (学生健康診断日に同時実施)	(米子) 9月10日(水) 13:00~16:00 (鳥取) 9月17日(水) 14:30~16:30 18日(木) 9:30~12:00 13:30~16:00
場 所	学生センター2階	(鳥取) 広報センター2階スペースC (米子) 総合教育棟1階多目的ルーム
対 象	2年生(約300名)	2年生(約300名) (夏季休暇中のため他学年も対象とする)
受診者数	151名	145名 (鳥取:104名)、(米子:41名)

後期高齢者医療制度健康診査支援事業(歯科健康診査分)の概要

令和７年１０月２３日
健康医療局医療・保険課

１ 概要（歯科健康診査分）

鳥取県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）は、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防するため、平成２８年度から歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックする「歯科健康診査」を実施しており、県はこれに対し助成を行う。

（１）助成理由

広域連合による県歯科医師会との連携による歯科健康診査は、誤嚥性肺炎の予防につながるなど、結果として歯科のみでなく医療費の適正化全般に寄与する取組であり、積極的に支援する必要がある。

⇒被保険者の自己負担を助成し、歯科健診の受診率を高めることで、医療費の適正化につながり、また高齢者の肺炎による死亡率の低下に寄与する。

（２）助成内容

補助率 県１／３（国１／３、広域連合１／３）

（３）県予算額

ア 令和６年度実績：５，０３７千円（受診者数：２，５０６人 前年比：＋２２９人）

イ 令和７年度当初予算：９，４３７千円

ウ 令和８年度当初予算

広域連合の実施計画に基づき、予算措置を行う。

（４）広報等

昨年度は、歯科健康診査事業について広域連合が広報を実施。

今年度も広域連合と連携して広報を実施する予定。

２ 参考

- 国民の死亡原因の第６位は誤嚥性肺炎（５６，０６８人）である。また、鳥取県の誤嚥性肺炎による死亡者数は、年間で２１４人となっている。（厚生労働省の「令和４年人口動態統計月報年計（概数）の概況」による）
- 高齢者の肺炎の７０％以上が誤嚥に関係しているとされている。
- 令和４年４月から令和５年３月診療分の疾病別医療費統計（鳥取県後期高齢者医療広域連合医療費等基礎分析）によると、誤嚥性肺炎を含むその他の呼吸器系の疾患の入院費用は全体の９位にあたる２４億２，１１５万円。
- 口腔ケアを実施することで、しなかった場合と比べると、肺炎の発症率はおよそ４０％減少したという報告もあり、介護予防の視点からも、口腔機能を高める口腔ケアにより年間医療費が削減されることが期待できる。

○根拠法令

高齢者の医療の確保に関する法律

第１２５条 後期高齢者医療広域連合は、高齢者の心身の特性に応じ、健康教育、健康相談、健康診査及び保健指導並びに健康管理及び疾病の予防に係る被保険者の自助努力についての支援その他の被保険者の健康の保持増進のために必要な事業を行うように努めなければならない。

令和7年度後期高齢者歯科健診事業計画（鳥取県後期高齢者医療広域連合）

1. 後期高齢者歯科健康診査事業

《事業の概要》

後期高齢者の口腔機能低下や誤嚥性肺炎等の疾病を予防し、健康寿命の延伸を図るため、歯・歯肉、口腔清掃や口腔機能状態等をチェックする歯科健康診査事業を実施する。

（1）実施主体：広域連合

（2）実施方法：県歯科医師会に事業委託

（3）事業内容

○対象者：後期高齢者医療の被保険者（申込時点）〔受診対象外者：長期入院者、施設入所者、県外在住者など〕

○健診項目：問診・咀嚼能力評価・舌機能評価・嚥下機能評価・口腔内診査

○受診期間：令和7年6月2日～令和8年1月31日

○歯科健診実施医療機関：〔東部〕76医院 〔中部〕32医院 〔西部〕73医院

○委託料：受診者1人につき4,950円

4,950×4,400人（目標受診者数）＝ 21,780千円

○受診勧奨：フレイル・オーラルフレイルリスクのある被保険者、前年度歯科健診受診者、新規資格取得者に対して受診券を事前送付

発送月：令和7年5月末 発送件数：19,613件

○申請および受診状況（令和7年度10月1日現在）

個別申込 421人、受診勧奨 19,613人

受診者（8月末現在） 1,480人

（うち受診勧奨 1,411人、勧奨無 69人）

○財源：国庫補助金…補助対象経費の1／3 県補助金…補助対象経費の1／3

高齢者施設における口腔機能向上推進事業

令和7年10月23日
鳥取県長寿社会課

1 目 的

高齢者に対する歯科保健対策については、介護予防、要介護高齢者の重度化防止の観点からその重要性は増しているが、高齢者施設等においては、その重要性は認識していながらも専門知識を持った職員がいない等の理由により、入所者に対する口腔機能向上の取組が進みにくい現状がある。

本事業の実施により、日頃、定期的に歯科保健医療サービスを受ける機会の少ない施設入所の高齢者に対する口腔の健康の保持増進することにより、要介護高齢者の重度化防止や、元気な高齢者の介護予防に寄与することを目指す。

「鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例」により関連施策の充実が求められていることから、鳥取県歯科医師会と連携（委託）し、高齢者の口腔の健康の保持増進及び高齢者施設の意識改善・知識向上を図る。

2 実施内容

区 分	摘 要
ア) 連絡調整会議の開催	具体の事業内容の検討にあたり、関係者（歯科専門職・高齢者施設・行政等）で組織する連絡調整会議を開催。（施設の所在地区で各1回）
イ) 口腔健診の実施	<p>高齢者施設へ歯科医師及び歯科衛生士を派遣して口腔健診を実施。（5施設程度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に歯科保健医療サービスを受ける機会の少ない施設入所の高齢者に対して実施。 ・1施設歯科医師2～3名、歯科衛生士2～3名を派遣（受診者数により可変あり） <p><主な健診内容> 歯周病健診、口腔機能健診</p>
ウ) 健診終了後のフォロー	口腔健診を実施した施設に対し、歯科衛生士を派遣し、訪問診療を行う歯科医療機関の紹介や、口腔ケアや口腔衛生指導を実施。（口腔健診実施施設各1回）
エ) 高齢者施設と協力歯科医のマッチング	<p>健診後、要治療者と要フォロー者に分けて要フォロー者を歯科衛生士が何回か施設に訪問し管理していく。月2回程度のペースを予定。（要治療者に関しては、保険診療を行ってもらう。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（ウ）施設から3施設程度、モデル施設に手挙げしてもらう。 ・歯科衛生士のフォロー後、協力歯科医へつなぎ、その後は施設と協力歯科医で継続して管理を行う。口腔衛生管理加算を算定可能な体制整備を推進する。
オ) 高齢者施設職員等に対する講習会	<p>歯科疾患の予防や口腔機能の低下予防のための普及啓発のため、施設職員等に対する講習会等を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（エ）施設の取組事例発表を行い、講習会参加者の意識啓発を図る。

※（エ）高齢者施設と歯科医師のマッチングは、平成29年度からの取組。平成28年度までの（イ）口腔健診の実施及び（ウ）フォローだけでは、高齢者施設の口腔ケアの意識向上が図れなかった（健診を受けて終わりになっていた）ため、本事業における口腔健診が終了した後も、高齢者施設の口腔ケアの意識向上が図れるよう、高齢者施設と協力歯科医のマッチングを実施。

3 事業費 1,181千円

4 これまでの実施状況 ※直近3か年を記載

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
委託期間	R6.5.27～R7.2.28	R5.5.29～R6.2.29 (実施計画 R5.6.15 付) (実績報告 R6.3.15 付)	R4.6.1～R5.2.28 (実施計画 R4.7.1 付) (実績報告 R5.3.20 付)
委託料 確定額	503,575 円	435,118 円	403,390 円
連絡 調整 会議	0 回 ※会議の開催に代えて、事業 所と協力歯科医に対し直接説 明を行った	0 回 ※会議の開催に代えて、事業 所と協力歯科医に対し直接説 明を行った	0 回 ※会議の開催に代えて、事業 所と協力歯科医に対し直接説 明を行った
口腔健 康診断	派遣施設 4 か所 (東部1、中部1、西部2) 派遣した歯科医師 5 人 派遣した歯科衛生士 13 人 対象者 117 人	派遣施設 4 か所 (東部0、中部0、西部4) 派遣した歯科医師 6 人 歯科衛生士 10 人 対象者計 111 人	派遣施設 2 か所 (東部0、中部0、西部2) 派遣した歯科医師 4 人 歯科衛生士 6 人 対象者計 69 人
健診後 フォロー	派遣施設 3 施設 (東部1、中部1、西部1) 派遣した歯科衛生士 5 人 対象者 34 人 派遣回数 5 回 未派遣の施設は、健診をふま えて、歯科医師による助言や 指導を施設職員が聞き取り、 今後の支援に反映。	派遣施設 2 か所 (東部0、中部0、西部2) 派遣した歯科医師 1 人 歯科衛生士 4 人 対象者 16 人 モデル施設においては、悪天 候(大雪)などによりうまく 日程が合わず、1 回の派遣で終 了した。	派遣施設 2 か所 (東部0、中部0、西部2) 派遣した歯科衛生士 4 人 対象者 6 人 モデル施設においては、2 回歯 科衛生士を派遣。施設協力歯 科医とともに、口腔衛生管理 体制加算や口腔衛生管理加算 に繋がるようなきっかけづく りを行った。
施設職 員向け 講習会	1 回、参加者 30 名 ※県下 1 回、オンライン開催	1 回、参加者計 47 人 ※県下 1 回、オンライン開催	1 回、参加者計 97 人 ※県下 1 回、オンライン開催

5 今年度実施見込み(令和7年9月末時点)

東部：1 施設

西部：2 施設

6 来年度事業(案)

今年度と同様に事業実施見込み

歯科医師認知症対応力向上研修事業

令和 7 年 10 月 23 日

ささえあい福祉局長寿社会課

平成 28 年度から鳥取県歯科医師会へ事業委託し実施している本事業について、来年度も継続実施していく予定としています。

1 目 的

高齢者が受診する歯科医師に対し、認知症の人本人とその家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性等を習得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた歯科治療・口腔管理を適切に行い、認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする。

2 事業内容

(1) 研修対象者 鳥取県内で勤務（開業を含む）する歯科医師

(2) 会場 鳥取県内で年 1 回以上開催

(3) 研修内容

研修受講者に対し、認知症地域医療支援事業実施要綱（平成 28 年 3 月 31 日老発 0331 第 7 号厚生労働省老健局長通知）第 4 に定める標準的なカリキュラムに基づき、かかりつけ歯科医として必要な認知症の人に係る基礎知識・連携等の習得に資する内容とする。

I 認知症の基本知識（認知症の原因疾患の特徴と症例等）

II かかりつけ歯科医の役割（歯科医療において注意すべき認知症への気づきのポイント等）

III 連携と制度（認知症の人を地域の連携体制で支える仕組みとかかりつけ歯科医の役割等）

3 事業費 592 千円（令和 7 年度並みを想定）

4 委託先 一般社団法人鳥取県歯科医師会

5 実績 ※直近 3 ヶ年を記載

【令和 6 年度】

○日時：令和 7 年 2 月 2 日（日）10 時 00 分～13 時 00 分

○場所：エキパル倉吉多目的ホール

○講師：公益社団法人 認知症の人と家族の会鳥取県支部代表 吉野 立 氏
鳥取県中部歯科医師会 地域歯科医療連携室室長 國竹 洋輔 先生

○修了者数：歯科医師 37 名（参加者 56 名）

【令和 5 年度】

○日時：令和 6 年 2 月 25 日（日）

○場所：エキパル倉吉多目的ホール

○講師：公益社団法人 認知症の人と家族の会鳥取県支部代表 吉野 立 氏
鳥取県歯科医師会 地域歯科医療連携室室長 足立 融 先生

○修了者数：歯科医師 44 名（参加者 54 名）

【令和 4 年度】

○日時：令和 5 年 2 月 19 日（日）

○場所：西部医師会館とオンラインでのハイブリッド開催

○講師：鳥取県基幹型認知症疾患医療センター 足立 正 先生
鳥取県歯科医師会 地域歯科医療連携室室長 足立 融 先生

○修了者数：歯科医師 50 名（参加者 65 名）

6 今年度の予定

未定（講師、日程等を現在調整中）

障がい者等口腔機能向上推進事業について

令和 7 年 1 0 月 2 3 日
鳥 取 県 福 祉 保 健 部
ささえあい福祉局障がい福祉課

1 令和 7 年度事業の実施状況について

(1) 障がい者等歯科医療技術者養成事業（継続事業）

ア 実施内容 障がい者の歯科診療に意欲のある歯科医師・歯科衛生士を対象に、日本障害者歯科学会の指導医等を招聘し、障がい者歯科診療についての臨床指導及び講習会を 2 回開催。

イ 委託先 一般社団法人鳥取県歯科医師会

ウ 予算額 330 千円

・第 1 回：令和 7 年 9 月 11 日 14 時～18 時 鳥取県口腔総合保健センター

・第 2 回：令和 7 年 12 月 7 日 15 時～17 時 鳥取県口腔総合保健センター

(2) 障がい福祉施設職員等に対する講習会開催事業（継続事業）

ア 実施内容 障がい福祉施設職員等を対象に、歯科疾患の予防や口腔機能の低下防止、障がい特性に合わせた歯磨きの方法等に関する研修を開催。

イ 委託先 鳥取大学医学部附属病院 歯科口腔外科 歯科衛生士（ただし講師部分のみ）
※鳥取県歯科医師会を介して講師を依頼

ウ 予算額 30 千円

・令和 7 年 10 月 30 日 14 時 30 分～15 時 30 分 とりぎん文化会館第 6 会議室

※令和 6 年度は西部、令和 5 年度は中部で実施

2 令和 8 年度実施事業（案）について

(1) 障がい者等歯科医療技術者養成事業（継続事業）

ア 実施内容 （前述のとおり）

イ 委託先 一般社団法人鳥取県歯科医師会

ウ 予算額 330 千円

(2) 障がい福祉施設職員等に対する講習会開催事業（継続事業）

ア 実施内容 （前述のとおり）

イ 委託先 一般社団法人鳥取県歯科医師会（ただし講師部分のみ）

ウ 予算額 30 千円